技術大切に社会貢献

大成ロテック

大成ロテックは、埼玉県鴻巣市の鴻巣研究所で、社内技術発表会「テクノフォーラム２０２６」を開いた＝写真。会場参加の審査員約30人のほか、全国の社員に向けてオンラインでも配信した。



加賀田健司社長は、この発表会は技術力を重視する同社の企業文化を象徴する取り組みであると強調した上で、「技術を大切にし、社会貢献と会社への貢献につなげてほしい」と呼び掛けた。

同発表会は、建設生産活動や技術活動の成果を発表・討議し、技術の水平展開と社員のプレゼンテーション能力向上を図ることを目的に毎年開いている。今年は10月7日に開催し、今回で23回目となった。

※無断転載・複写不可